

都市再生整備計画(第2回変更)

しんおおひらしたえきまえ
新大平下駅前地区

とちぎ とちぎ
栃木県 栃木市

平成29年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	栃木市	地区名	新大平下駅前地区	面積	13.6 ha
計画期間	平成	26年度～	平成	30年度	交付期間	平成	26年度～平成30年度

目標
大目標：駅周辺を中心とし、大平地域の顔としてふさわしい快適でにぎわいのある市街地を形成する。

- 小目標①：魅力ある中心市街地を形成する。
小目標②：安全、安心で快適な住環境を形成する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・大平山に代表される豊かな自然環境と広大な田園景観を有する大平地域は、伝統的農業を基幹産業としながらも、大手家電メーカーや大手自動車メーカーの操業により、自立性の高い都市として発展してきた。
- ・しかし、都市基盤整備の遅れやモータリゼーションの進展に伴う大規模商業施設の郊外立地等により、中心市街地の空洞化が進行している。
- ・さらに、住宅が密集している地区であるが、道路は狭路が多く、公園等のオープンスペースが不足している。
- ・中心市街地の再生には土地地区画整理事業の整備推進が求められ、平成19年に地元住民により「新大平下駅前地区まちづくり推進協議会」が発足した。
- ・こうした状況を踏まえ、市は平成24年度、新大平下駅前周辺5.3haを最優先で土地地区画整理事業により推進していく区域として決定した。

①国の施策との関連性について

- ・「栃木市総合計画」における重点環境整備区域
- ・「都市計画マスタープラン」における中心市街地活性化重点整備区域
- ・「栃木市都市交通マスタープラン」における地域拠点整備地区

②まちづくりの機運について

- ・本地区は、「新大平下駅前第2土地地区画整理事業施行地区」を含む大平地域の顔となる区域13.6haである。
- ・「新大平下駅前地区まちづくり推進協議会」において基本計画案についての意見交換会や説明会を開催してきた。
- ・意向調査結果に基づき、現況測量を一部地域で実施しているなど、早期実現への期待も高い。

課題

- ・少子高齢化社会の進行や大規模商業施設の郊外進出などにより空洞化してきている街なかの賑わいを回復するため、定住化人口を促進する良好な住環境の整備が求められている。
- ・東日本大震災を契機に防災意識が高まっており、緊急時の避難場所や延焼防止の機能期待できるオープンスペースの確保等、防災機能の強化が求められている。

将来ビジョン(中長期)

- ・栃木市総合計画の将来都市像として、「自然、歴史、文化、が息づきみんなが笑顔のあったか栃木市」を掲げ、基本方針を心地よく暮らせるまちづくりとし、基本施策を「暮らしやすい都市の創出」、「生活環境の充実」とした。今後、交流人口を増加させ、経済活動の活性化を図るとともに、地域の愛着や誇りを育み、コミュニティ形成を図りながら都市基盤整備による良好な市街地の形成を推進する。
- ・また、大平地域のまちづくりの方向としては、経済溢れる美しい景観を活かした市街地形成に努めるとともに、交通の要所である新大平下駅前周辺地区の環境整備を図り、大平地域の顔としてふさわしい快適でにぎわいのある地域を目指す。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値
新大平下駅西口への通行量	人／日	新大平下駅西口周辺へのアクセス道路の通行量を計る。	・土地区画整理事業に伴う駅前空間の整備により、中心市街地の賑わい再生を図り、駅周辺利用者の増加を目指す。	1,484	25	2,000
換路道路率	%	地区内道路の総延長のうち、幅員4m未満の道路の解消された割合を計測する。	・安全性や防災機能強化を図るため、都市計画道路や区画道路の整備を進める結果、換路道路の割合も減少する。	60	25	30
						30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	
(魅力ある中心市街地を形成する。) ・新大平下駅前第2土地区画整理事業により、駅西の交通円滑化と駅利用者の利便性向上を図る。 ・常時には各種イベントの場としても機能し、緊急時には避難場所としても機能する、防災機能を兼ね備えたコミュニティースペースとしてみる。 ・地域の特性や多様性を尊重した周辺環境と調和の取れた、すべての人にやさしい“ユニバーサルデザイン”によるまちづくり ・イルミネーションなどのイベント開催により「駅周辺」のイメージアップと賑わいの創出を図る。	方針に合致する主要な事業 【基幹事業】 公園事業：街区公園1号 地域生活基盤施設：公共サイン整備事業、自転車駐車場整備事業 【提案事業】 地域創造支援事業：イルミネーションストリート事業 地域創造支援事業：富田地区ウエルカムガーデン事業 【関連事業】 土地区画整理事業：新大平下駅前第2地区 都市再生区画整理事業：新大平下駅前第2地区
	【基幹事業】 道路事業：市道①号線 土地区画整理事業（緊急防災空地整備事業）：新大平下駅前第2地区 【提案事業】 地域創造支援事業：防犯対策事業 防犯カメラ 【関連事業】 土地区画整理事業：新大平下駅前第2地区 都市再生区画整理事業：新大平下駅前第2地区
その他	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

[illegible]

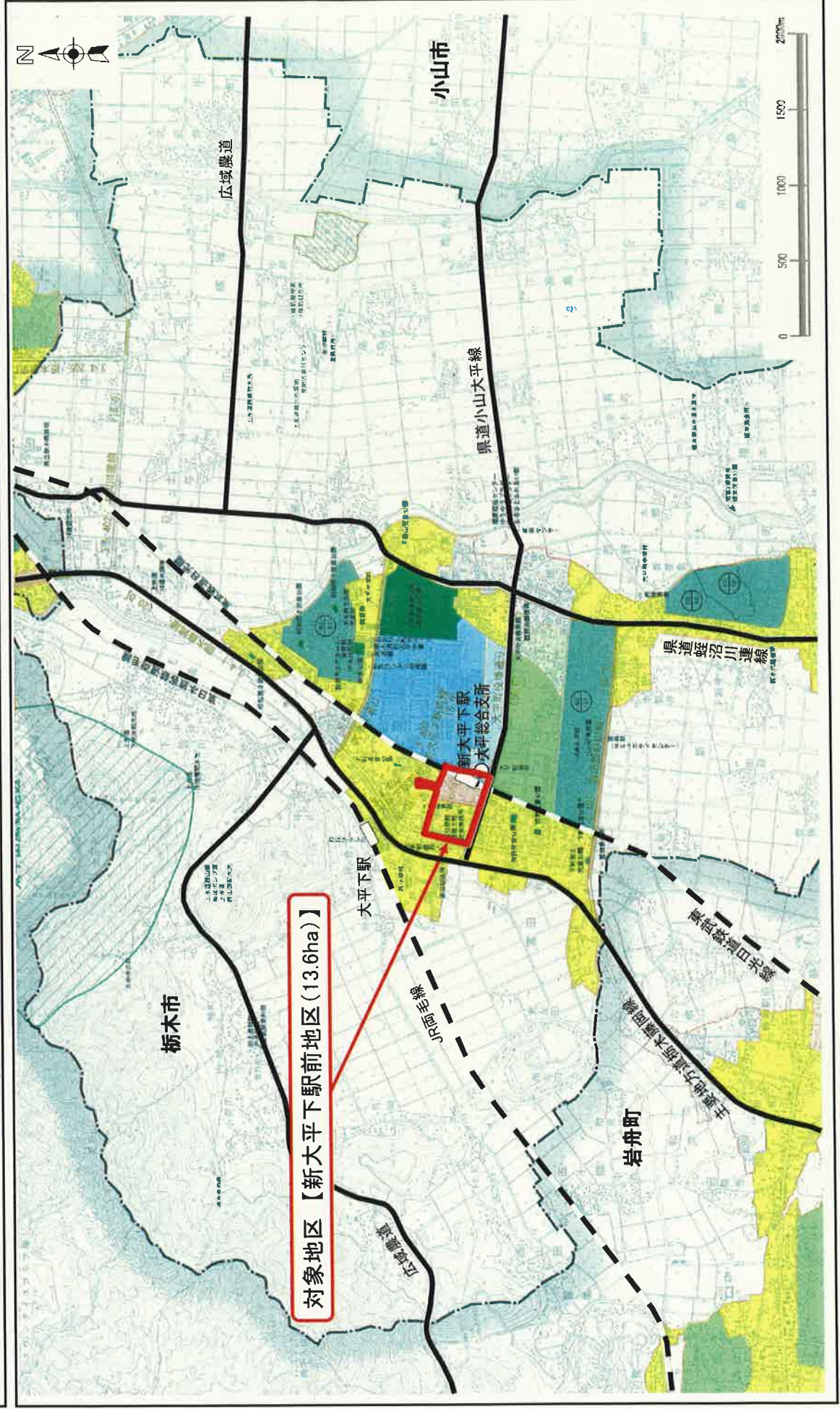
都市再生整備計画の区域

新大平下駅前地区(栃木県栃木市)

面積

13.6 ha

区域 大字富田の一部



新大平下駅前地区(栃木県栃木市) 整備方針概要図

目標	駅周辺を中心とし、大平地域の顔としてふさわしい快適でにぎわいのある市街地を形成する。	代表的な指標	新大平下駅西口への通行量(人/日)			
			1,484人/日	(25年度) →	2,000人/日	(30年度)
			狭隘道路率(%)			
			60%	(25年度) →	30%	(30年度)

